

特殊詐欺事件の発生について

- 1 認知日
令和8年3月2日（月）
- 2 発生日
令和8年2月28日（土）午後3時40分ころから同日午後4時45分ころまでの間
- 3 被害品
電子マネー 5万円相当
- 4 被害者
和歌山市内居住の60代男性

5 状況

令和8年2月28日午後3時40分ころ、被害者が職場でパソコンを操作中、突然、パソコンがロックされて大きな警報音が鳴り、画面には「ウイルスに感染」等といった内容と電話番号が表示されました。

被害者が電話すると、外国のソフトウェア会社の関係者を名乗る者から、片言の日本語で「パソコンを復旧するためには電子マネーを購入する必要があります。」等と言われたため、パソコンの復旧には費用が必要であると信じ、指示されたとおり、職場近くのコンビニエンスストアで電子マネーを購入して、同日午後4時45分ころ、その番号をパソコンの画面上で入力して相手に伝えました。

しかし、パソコンが復旧しなかったことから、だまされたことに気付き、当署に被害を届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

見知らぬ人から「友達申請」や「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。